

平成 28 年度

筑波大学大学院ビジネス科学研究科

経営システム科学専攻

入学試験問題[小論文]

注意事項（指示に従わない場合は採点の対象とならない場合があります。）

- ・以下の問題 1 か問題 2 のいずれか1 問のみを選択して解答してください。
- ・選択した問題の番号を解答の冒頭に明記してください。
- ・答案用紙は1 枚の表面のみを使用してください。

問題 1

近年、手元にある複数のコンピュータとの間でデータの共有や同期を可能とするオンラインストレージサービス(例えば Dropbox, Evernote 等)や、情報処理そのものを遠隔のコンピュータ群に任せるクラウドサービス(Google Apps, Amazon Web Services 等)の利用が一般的になってきています。

オンラインストレージサービス／クラウドサービスに関して次の設問に答えなさい。

問1) これらサービスの、利用する側にとっての利点を箇条書きで示し、それぞれ説明しなさい。

問2) これらサービスのリスクを箇条書きで示し、それぞれ説明しなさい。

問 3-1) 問 1 と問 2 で挙げた利点とリスクに関して、サービスを利用すべきか否かの判断基準を、具体例を挙げて説明しなさい。

問 3-2) サービスを使うと判断した時のリスクへの対策と、もしあれば、使わないと決めた時に必要となる対策を説明しなさい。

問題 2

女性の活躍促進は、日本社会における大きな課題となっています。国も最重要政策の一つに掲げて、女性の職業生活における活躍を推進するための支援措置、職業生活と家庭生活との両立を図るための環境整備など、多面的な取り組みを展開しています。

また、性別のみならず、国籍、人種、年齢などの違いを問わず、多様な人材を活用していこうとするダイバーシティーに積極的に取り組む企業も増えてきています。

これらの動きを踏まえて、以下の設問に答えなさい。

- 問1) 「女性の活躍」という観点から見た場合、日本はどのような現状にあるのか、世界各国との比較などを含めて、あなたが理解していることを述べなさい。その上で、それを促進することにどのような意義があるのか、社会的観点と経済的観点の両面から考えて、その要点を述べなさい。
- 問2) 女性の活躍を促進するためには、企業などの事業主は何を為すべきか、あなたが重要だと考える課題を2つ挙げて、どのような方策でそれぞれの課題を解決することが望ましいかについて考えて、その要点を述べなさい。
- 問3) ダイバーシティーへの取り組みは、長期的観点から見て企業経営にプラスの効果をもたらすとの見方が如何なる意義を有するか、経営学的観点から多角的に検討し、説明しなさい。
- 問4) 企業などの事業主がダイバーシティーに取り組むにあたって、どのような困難が予想されるかについて検討した上で、それらを乗り越えて成果に結びつけていくために何が必要か、あなたの考えを述べなさい。